

平成 2 7 年 度

水 道 事 業 会 計 決 算 書

生 駒 市

# 目 次

## I 事業報告書

1. 概況	1
2. 建設改良費の概要	3
3. 業務	6
4. 会計	9

## II 決算書類

1. 決算報告書	12
2. 損益計算書	16
3. 剰余金処分計算書（案）	17
4. 剰余金計算書	18
5. 貸借対照表	20
6. 注記	22

## III 決算附属書類

1. キャッシュ・フロー計算書	25
2. 収益費用明細書	26
3. 固定資産明細書	30
4. 企業債明細書	32

## IV 公営企業の経営の健全化

1. 資金不足比率	35
-----------	----



# I 事 業 報 告 書

# 平成27年度生駒市水道事業報告書

## 1. 概況

### (1) 総括事項

平成27年度は、近年の節水意識の向上や節水機器の普及により、水道水の需要が減少し年間有収水量も減少しています。このような中、水道水本来のおいしさを実感していただけるよう、ボトルにも使用できる給水機を図書会館と南コミュニティセンターせせらぎに設置するなど水のPRに努めました。また、水道水を安定して供給できるよう滝寺中継所建設工事を完成させ、真弓浄水場電気設備等改良工事や新小瀬中継所建設工事を進めるとともに、平成28年9月からお客様センターを開設するため、真弓水道事業事務所会議室改修工事を実施しました。

### ア 業務概要

平成27年度末給水人口は120,835人で、年間総配水量は、前年度に比べて、7,927m<sup>3</sup>減の12,251,547m<sup>3</sup>となりました。また、年間有収水量は11,765,954m<sup>3</sup>で、有収率は96.0%となりました。

### イ 建設改良工事

平成26年度からの継続事業である滝寺中継所建設工事を完成させるとともに、真弓浄水場電気設備等改良工事を進めました。また、新規の継続事業として新小瀬中継所建設工事の基本設計を行い、実施設計に着手しました。さらに、道路改良や下水道工事等に伴い水道管の移設や老朽水道管の布設替工事を実施するとともに、水道施設の改良を行いました。

### ウ 経営状況

平成27年度については、営業収益が約23億1,834万円であったのに対し、営業費用は約24億3,914万円となり、長期前受金戻入や給水分担金等の営業外収益約5億480万円、支払利息等の営業外費用約874万円を加えた経常利益は約3億7,527万円となりました。この経常利益に特別利益約106万円、特別損失約105万円を加えた当年度純利益は約3億7,527万円となりました。

今後も、より一層、効率的な業務運営やサービスの向上を図り、清浄で豊富・低廉な水道水の供給に努めます。

(2) 議会議決等事項

議案等番号	議決等年月日	事項
報告第8号	平成27年6月11日	平成26年度生駒市水道事業会計予算繰越計算書
報告第9号	平成27年6月11日	平成26年度生駒市水道事業会計継続費繰越計算書
議案第49号	平成27年6月26日	平成27年度生駒市水道事業会計補正予算(第1回)
報告第16号	平成27年10月8日	平成26年度決算に基づく生駒市資金不足比率の報告について
議案第72号	平成27年10月8日	平成26年度生駒市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について
議案第11号	平成28年3月25日	平成28年度生駒市水道事業会計予算

(3) 行政官庁届出事項

該当事項はありません。

(4) 職員に関する事項

職員数

(単位：人)

	事務職員	技術職員	合計
平成28年3月31日 現在職員数	25 (7)	11 (1)	36 (8)

\* 水道事業管理者を除いています。

\* ( ) 内は短時間勤務職員数を外書きしています。

(5) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当事項はありません。

## 2. 建設改良費の概要

### (1) 新設改良費

(消費税及び地方消費税込み)

科目	件名	金額(円)	契約日
工 事 請 負 費	下水道新生駒台290号線工事及び水道管移設工事	7,872,160	平成 年 月 日 26.9.19
	下水道俵口町418号線工事及び水道管移設工事	7,478,240	26.10.28
	真弓浄水場電気設備等改良工事	117,346,320	26.11.26
	下水道小明町72号線工事及び水道管移設工事	8,884,080	27.2.10
	下水道新旭ヶ丘137号線工事に伴う配水管布設替工事	1,195,560	27.2.13
	芝山田線道路整備工事に伴う配水管新設工事	1,479,600	27.2.23
	市道南北線道路新設工事に伴う水道管移設工事	19,159,200	27.2.27
	下水道新生駒台2号線工事及び水道管移設工事	9,818,280	27.3.2
	滝寺中継所建設工事	134,848,760	27.3.9
	下水道高山町137号線工事及び水道管移設工事	13,654,890	27.3.19
	下水道松美台466号線工事及び水道管移設工事	16,202,160	27.3.27
	下水道西旭ヶ丘229号線工事及び水道管移設工事	13,705,200	27.3.30
	下水道老分町239号線工事及び水道管移設工事	6,971,400	27.3.30
	稲倉配水池緊急給水施設設置工事	2,905,200	27.3.31
	市道南北線配水管新設工事	8,203,680	27.4.21
	山崎浄水場電気温水器設置工事	950,400	27.4.21
	下水道俵口町306号線工事及び水道管移設工事	6,766,000	27.8.21
	宝山寺参詣線道路整備工事(第2-2工区)に伴う配水管布設替工事	10,429,560	27.9.1
	下水道小明町321号線工事及び水道管移設工事	9,734,600	27.9.9
	下水道小明町299号線工事及び水道管移設工事	6,328,800	27.9.9
	県道谷田奈良線道路拡幅工事に伴う配水管新設工事	11,496,600	27.9.11
	管末水質監視装置更新工事	3,996,000	27.9.11
	電話機配線工事	102,600	27.10.1
	国道163号線高山交差点改良工事に伴う配水管布設工事	5,894,640	27.10.7
	宮方バイパス配水管新設工事(現道部)	1,406,160	27.10.23
	清滝生駒道路高山大橋交差点改良工事に伴う水道管移設工事(2工区)	3,085,560	27.10.23
下水道小明町76-1号線工事に伴う水道管移設工事	6,828,840	27.11.17	
門前町地内配水管布設替工事	28,459,080	27.11.27	

科目	件名	金額(円)	契約日
工 事 請 負 費	宮方バイパス配水管新設工事(現道部)の舗装本復旧工事	259,200	27.12.7
	下水道老分町134号線工事及び水道管移設工事	3,300,000	27.12.14
	上下水道部真弓事務所会議室等改修工事	5,654,880	27.12.15
	宮方バイパス配水管新設工事(未供用部)	17,413,920	27.12.16
	下水道西松ヶ丘381号線工事及び水道管移設工事	3,712,000	27.12.24
	白庭台北38号線道路整備工事に伴う配水管移設工事(鵝の橋)	5,667,840	27.12.25
	光ファイバーケーブル配線工事	777,600	27.12.25
	北田原南北線道路整備工事に伴う水道管支障移設工事	2,862,000	28.1.12
	下水道西旭ヶ丘142号線工事及び水道管移設工事	5,600,000	28.1.18
	東生駒大谷線配水管布設替工事(4工区)	4,740,000	28.3.7
	下水道東菜畑22号線工事及び水道管移設工事	9,543,700	28.3.16
	下水道有里町145号線工事及び水道管移設工事	4,880,000	28.3.16
	下水道生駒台276号線工事及び水道管移設工事	5,572,224	28.3.29
小 計		535,186,934	
委 託 料	新小瀬中継所建設工事に伴う地質調査業務	956,880	27.5.13
	新小瀬中継所建設工事基本設計業務	4,201,200	27.5.13
	新小瀬中継所建設工事に伴う測量業務	540,000	27.5.14
	宮方バイパス配水管新設工事に伴う測量設計業務	1,544,400	27.7.8
	谷田配水管整備ルート検討業務	297,000	27.10.1
	CAD積算業務 6件	503,280	27.10.1 ほか
	鵝の橋橋梁添架設計業務	486,000	27.10.19
	宮方バイパス配水管新設工事積算業務	91,800	27.10.21
	真弓浄水場電気設備等改良工事に伴う施工監理業務	2,721,600	27.11.4
小 計		11,342,160	
工 事 負 担 金	真弓浄水場電気設備等改良工事に伴う負担金	211,584	27.9.10
	水道管の道路占有に伴う復旧負担金 宝山寺参詣線道路整備工事(第2-2工区)	419,040	28.3.18
小 計		630,624	
そ の 他	新設改良費に伴う事務諸費	74,417,952	
小 計		74,417,952	
新 設 改 良 費 合 計		621,577,670	

## (2) 固定資産購入費

(消費税及び地方消費税込み)

科目	件名	金額(円)	契約日
車両運搬具	小型自動車貨物バン	1,273,320	平成 年 月 日 27.6.19
	軽自動車貨物箱バン	974,730	27.6.19
小計		2,248,050	
器具備品	生駒の水PR事業用給水機(図書館・南コミュニティセンターせせらぎ) 2台	1,181,520	27.6.19
	エンジンコンプレッサ	1,220,400	27.11.25
小計		2,401,920	
水道メーター	φ13mm単口乾式デジタルメーター(バーター) 1,347個	1,779,450	27.7.30 ほか
	φ20mm複口乾式デジタルメーター(バーター) 3,242個	5,011,500	27.4.27 ほか
	φ20mm複口乾式デジタルメーター(新品) 500個	1,185,000	27.4.27
	φ25mm複口乾式デジタルメーター(バーター) 256個	541,720	27.4.27 ほか
	φ40mm堅型ウォルトマンデジタルメーター(バーター) 93個	956,000	27.7.30 ほか
	φ50mm堅型ウォルトマンデジタルメーター(バーター) 25個	795,800	27.7.30 ほか
	φ75mm堅型ウォルトマンデジタルメーター(バーター) 11個	473,400	27.7.30 ほか
小計		10,742,870	
ポンプ設備	深井戸用水中モーターポンプ 2台	1,566,000	27.8.10
	真弓浄水場着水井サンプリングポンプ	60,480	27.9.10
小計		1,626,480	
固定資産購入費合計		17,019,320	
建設改良費総合計		638,596,990	

### 3. 業 務

#### (1)業務量に関する事項

事 項	単位	平成27年度	平成26年度	比 較	
				増 減	増減率(%)
総 人 口 A	人	120,835	120,893	△ 58	△ 0.05
年度末給水人口 B	人	120,835	120,893	△ 58	△ 0.05
計 画 給 水 人 口	人	122,000	122,000	0	-
普及率 B / A	%	100.0	100.0	0	-
年 度 末 給 水 戸 数	戸	49,184	48,784	400	0.82
年 間 総 配 水 量	m <sup>3</sup>	12,251,547	12,259,474	△ 7,927	△ 0.06
県 営 水 道 受 水 量	m <sup>3</sup>	7,395,967	7,411,740	△ 15,773	△ 0.21
年 間 有 収 水 量	m <sup>3</sup>	11,765,954	11,852,277	△ 86,323	△ 0.73
有 収 率	%	96.0	96.7	△ 0.7	-
一 日 最 大 配 水 量	m <sup>3</sup>	37,817	37,991	△ 174	△ 0.46
一 日 平 均 配 水 量	m <sup>3</sup>	33,474	33,588	△ 114	△ 0.34
一 人 一 日 最 大 配 水 量	ℓ	313	314	△ 1	△ 0.32
一 人 一 日 平 均 配 水 量	ℓ	277	278	△ 1	△ 0.36

$$\text{供給単価} = \frac{\text{給 水 収 益}}{\text{有 収 水 量}}$$

(1 m<sup>3</sup>あたり)

193円73銭 (前年度193円50銭)

$$\text{給水原価} = \frac{\text{事業費用} - \text{受託工事費} - \text{小水力発電費} - \text{特別損失} - \text{長期前受金戻入}}{\text{有 収 水 量}}$$

(1 m<sup>3</sup>あたり)

173円69銭 (前年度204円14銭)

\*平成27年度決算より、給水原価の算定に長期前受金戻入を算入しています。

## (2) 事業収益・事業費用に関する事項

本年度中における事業収益及び事業費用は次のとおりです。

### ① 事業収益

(消費税及び地方消費税抜き)

区 分	平成27年度 (A)		平成26年度 (B)		増 減 率 $\frac{(A)-(B)}{(B)}$ (%)
	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	
1 営 業 収 益	2,318,342,712	82.1	2,335,204,666	82.4	△ 0.7
(1)給水収益	2,279,381,375	80.7	2,293,392,792	80.9	△ 0.6
(2)受託工事収益	14,842,148	0.5	18,316,727	0.7	△ 19.0
(3)その他営業収益	24,119,189	0.9	23,495,147	0.8	2.7
2 営 業 外 収 益	504,801,332	17.9	493,761,276	17.4	2.2
3 特 別 利 益	1,056,539	0.0	6,538,361	0.2	△ 83.8
合 計	2,824,200,583	100.0	2,835,504,303	100.0	△ 0.4

### ② 事業費用

(消費税及び地方消費税抜き)

区 分	平成27年度 (A)		平成26年度 (B)		増 減 率 $\frac{(A)-(B)}{(B)}$ (%)
	金 額 (円)	構成比率 (%)	金 額 (円)	構成比率 (%)	
1 人 件 費	254,474,154	10.4	277,339,248	8.5	△ 8.2
2 動 力 費	216,701,711	8.9	216,823,430	6.7	△ 0.1
3 修 繕 費	71,457,113	2.9	78,537,269	2.4	△ 9.0
4 材 料 費	6,089,898	0.2	10,227,397	0.3	△ 40.5
5 支 払 利 息	3,191,732	0.1	4,129,546	0.1	△ 22.7
6 工 事 請 負 費	7,573,781	0.3	7,471,733	0.2	1.4
7 路 面 復 旧 費	19,051,983	0.8	18,317,680	0.6	4.0
8 減 価 償 却 費	645,389,101	26.4	647,240,970	19.8	△ 0.3
9 資 産 減 耗 費	16,848,734	0.7	10,395,613	0.3	62.1
10 受 水 費	947,890,364	38.7	948,845,360	29.1	△ 0.1
11 委 託 料	192,799,252	7.9	176,825,584	5.4	9.0
12 負 担 金	12,992,320	0.5	13,098,660	0.4	△ 0.8
13 そ の 他	54,468,575	2.2	856,019,792	26.2	△ 93.6
合 計	2,448,928,718	100.0	3,265,272,282	100.0	△ 25.0

### (3)給水原価構成

(消費税及び地方消費税抜き)

区 分	平成 27 年 度		平成 26 年 度		比 較	
	金 額	有収水量 1m <sup>3</sup> あたり	金 額	有収水量 1m <sup>3</sup> あたり	金 額	有収水量 1m <sup>3</sup> あたり
	千円	円	千円	円	千円	円
人 件 費	254,474	21.63	254,661	21.48	△ 187	0.15
動 力 費	216,702	18.42	216,823	18.29	△ 121	0.13
修 繕 費	69,578	5.91	74,361	6.27	△ 4,783	△ 0.36
材 料 費	2,863	0.24	6,211	0.52	△ 3,348	△ 0.28
支 払 利 息	3,192	0.27	4,130	0.35	△ 938	△ 0.08
工 事 請 負 費	6,994	0.60	7,096	0.60	△ 102	0.00
路 面 復 旧 費	19,052	1.62	18,317	1.55	735	0.07
減 価 償 却 費	639,916	54.39	641,768	54.15	△ 1,852	0.24
資 産 減 耗 費	16,849	1.43	10,396	0.88	6,453	0.55
受 水 費	947,890	80.56	948,845	80.06	△ 955	0.50
委 託 料	192,799	16.39	176,826	14.92	15,973	1.47
負 担 金	12,992	1.10	13,099	1.10	△ 107	0.00
そ の 他	53,342	4.53	47,047	3.97	6,295	0.56
長期前受金戻入 控 除 前 合 計	2,436,643	207.09	2,419,580	204.14	17,063	2.95
長期前受金戻 入	△ 393,044	—	△ 391,865	—	△ 1,179	—
合 計	2,043,599	173.69	2,027,715	171.08	15,884	2.61

\* 事業費用から受託工事費、小水力発電費、特別損失及び長期前受金戻入を除いています。

## 4. 会 計

### (1) 重要契約の要旨

本年度の重要契約は次のとおりです。(1件2,000万円以上の工事請負費)

契約日	契約金額(円) (消費税及び地方消費税込み)	契約内容	契約先
平成 年 月 日 27.9.9	24,336,720	下水道小明町321号線工事及び 水道管移設工事	(株)清川組 生駒営業所
27.11.27	28,459,080	門前町地内配水管布設替工事	友和工業(株)
28.3.16	23,859,360	下水道東菜畑22号線工事及び 水道管移設工事	奈良県環境緑化協同組合

### (2) 企業債及び一時借入金の概況

#### (ア) 企業債

前年度末残高	70,474,968 円
本年度借入高	0 円
本年度償還高	19,908,378 円
本年度末残高	50,566,590 円

#### (イ) 一時借入金

本年度中における一時借入金はありません。



# II 決 算 書 類

## 決算書類の見方

企業会計は本来決算主義によるものですが、公営企業会計については、官公庁会計と同様に予算制度をも併せて採用しており、そのため、予算と決算の双方を重視するという立場から、決算書類としては予算と比較した決算報告書のほか、損益計算書、貸借対照表などの財務諸表を中心書類として作成されています。また、消費税及び地方消費税については、税込み処理、税抜き処理おのこの方法により計数を取扱いながら消費税及び地方消費税の納税計算とも関連して決算書類を作成することとなるので、その取扱いは以下のように表示することとなります。

### 1. 決算報告書（消費税及び地方消費税込み）

予算と対比してその執行状況を明らかにする必要があるため、予算額が消費税及び地方消費税込みであるので「決算額」についても消費税及び地方消費税込みで表示しました。ただし、損益計算書、貸借対照表とも対比できるように、備考欄に消費税及び地方消費税の金額を記載しています。

### 2. 損益計算書（消費税及び地方消費税抜き）

企業の実質的な経営成績を明らかにするものであるため、消費税及び地方消費税抜きの金額で表示しています。

### 3. 剰余金計算書・剰余金処分計算書（案）（消費税及び地方消費税抜き）

貸借対照表に記載されている資本金及び剰余金の変化及び処分について記載するものであるため、貸借対照表と同様に消費税及び地方消費税抜きの金額で表示しています。

### 4. 貸借対照表（消費税及び地方消費税抜き）

年度末における財政状態を明らかにするものであるため、消費税及び地方消費税抜きの金額で表示しています。

# 1. 平成27年度生駒市

## (1) 収益的収入及び支出

### 収 入

区 分	予 算		地方公営企業法第24条第3項の 規定による支出額に係る財源充当額
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	
第1款 事業収益	円 3,042,187,000	円 0	円 0
第1項 営業収益	2,554,488,000	0	0
第2項 営業外収益	487,199,000	0	0
第3項 特別利益	500,000	0	0

### 支 出

区 分	予 算				
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営企業法第24条第3項の 規定による 支出額
第1款 事業費用	円 2,784,448,000	円 0	円 0	円 0	円 0
第1項 営業費用	2,691,537,000	0	0	0	0
第2項 営業外費用	50,911,000	0	0	0	0
第3項 特別損失	2,000,000	0	0	0	0
第4項 予 備 費	40,000,000	0	0	0	0

# 水道事業決算報告書

額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考 (決算額のうち、仮受消費税及び地方消費税)
合 計			
円	円	円	円
3,042,187,000	3,016,634,374	△25,552,626	192,433,791
2,554,488,000	2,503,347,151	△51,140,849	185,004,439
487,199,000	512,169,102	24,970,102	7,367,770
500,000	1,118,121	618,121	61,582

額			決 算 額	地方公営企 業法第26 条第2項の 規定による 繰越額	不 用 額	備 考 (決算額のうち、仮払 消費税及び地方消費 税)
小 計	地方公営企 業法第26 条第2項の 規定による 繰越額	合 計				
円	円	円	円	円	円	円
2,784,448,000	0	2,784,448,000	2,601,372,097	0	183,075,903	120,540,506
2,691,537,000	0	2,691,537,000	2,559,594,835	0	131,942,165	120,456,470
50,911,000	0	50,911,000	40,638,746	0	10,272,254	
2,000,000	0	2,000,000	1,138,516	0	861,484	84,036
40,000,000	0	40,000,000	0	0	40,000,000	

## (2) 資本的収入及び支出

### 収 入

区 分	予 算				
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法 第 26 条の規定 による繰越額に 係る財源充当額	継続費通次繰越額 に係る財源充当額
第 1 款 資本的収入	円 130,912,000	円 0	円 130,912,000	円 47,838,000	円 0
第 1 項 寄 附 金	23,210,000	0	23,210,000	0	0
第 2 項 納 付 金	81,700,000	0	81,700,000	47,838,000	0
第 3 項 負 担 金	2,307,000	0	2,307,000	0	0
第 4 項 分 担 金	23,695,000	0	23,695,000	0	0
第 5 項 固定資産 売却収益	0	0	0	0	0

### 支 出

区 分	予 算						
	当初予算額	補 正 予算額	予備費 支出額	流 用 増減額	小 計	地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	継続費通 次繰越額
第 1 款 資本的支出	円 932,824,000	円 5,409,000	円 0	円 0	円 938,233,000	円 110,600,000	円 271,170,000
第 1 項 建設改良費	851,915,000	5,409,000	0	△830,000	856,494,000	110,600,000	271,170,000
第 2 項 企業債償還金	19,909,000	0	0	0	19,909,000	0	0
第 3 項 納 付 金	40,000,000	0	0	0	40,000,000	0	0
第 4 項 還 付 金	1,000,000	0	0	830,000	1,830,000	0	0
第 5 項 予 備 費	20,000,000	0	0	0	20,000,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 538,812,632 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額

額			
合計	決算額	予算額に比べ決算額の増減	備考 (決算額のうち、仮受消費税 及び地方消費税)
円	円	円	円
178,750,000	121,522,100	△57,227,900	2,123,200
23,210,000	26,247,500	3,037,500	
129,538,000	64,463,000	△65,075,000	
2,307,000	2,001,400	△305,600	
23,695,000	28,663,200	4,968,200	2,123,200
0	147,000	147,000	

額	決算額	翌年度繰越額			不用額	備考 (決算額のうち、仮払 消費税及び地方消費税)
		地方公営企業 法第 26 条の 規定による繰 越額	継続費通次 繰越額	合計		
円	円	円	円	円	円	円
1,320,003,000	660,334,732	112,000,000	325,322,416	437,322,416	222,345,852	35,119,946
1,238,264,000	638,596,990	112,000,000	325,322,416	437,322,416	162,344,594	35,119,946
19,909,000	19,908,378	0	0	0	622	
40,000,000	0	0	0	0	40,000,000	
1,830,000	1,829,364	0	0	0	636	
20,000,000	0	0	0	0	20,000,000	

32,996,746 円及び過年度分損益勘定留保資金 505,815,886 円で補填しました。

## 2. 平成27年度生駒市水道事業損益計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

	円	円	円
<b>1. 営業収益</b>			
(1) 給水収益	2,279,381,375		
(2) 受託工事収益	14,842,148		
(3) その他営業収益	24,119,189	2,318,342,712	
<b>2. 営業費用</b>			
(1) 原水及び浄水費	1,343,268,861		
(2) 配水及び給水費	234,902,326		
(3) 受託工事費	5,758,106		
(4) 総係費	198,444,651		
(5) 減価償却費	639,915,687		
(6) 資産減耗費	16,848,734	2,439,138,365	
<b>営業損失</b>			120,795,653
<b>3. 営業外収益</b>			
(1) 受取利息	19,537,831		
(2) 給水分担金	79,620,000		
(3) 長期前受金戻入	393,043,652		
(4) 雑収益	291,135		
(5) 小水力発電収益	12,308,714	504,801,332	
<b>4. 営業外費用</b>			
(1) 支払利息	3,191,732		
(2) 小水力発電費	5,473,414		
(3) 雑支出	70,727	8,735,873	496,065,459
<b>経常利益</b>			375,269,806
<b>5. 特別利益</b>			
(1) 固定資産売却益	864,830		
(2) 過年度損益修正益	191,709	1,056,539	
<b>6. 特別損失</b>			
(1) 過年度損益修正損	1,054,480	1,054,480	2,059
<b>当年度純利益</b>			375,271,865
前年度繰越利益剰余金			261,902,893
当年度未処分利益剰余金			637,174,758

### 3. 平成27年度生駒市水道事業剰余金処分計算書(案)

(単位:円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	9,486,733,820	3,574,696,040	637,174,758
議会の議決による処分数額	273,644,752	△ 147,000	△ 273,497,752
資本金への組入れ	273,644,752	0	△ 273,644,752
非償却資産の売却	0	△ 147,000	147,000
処分後残高	9,760,378,572	3,574,549,040	繰越利益剰余金 363,677,006

## 4. 平成27年度生駒市

(平成27年4月1日から)

	資本金	剰 資 本				
		給水分担金	新設改良施設 工事納付金	配水施設工事 納付金	拡張施設工事 納付金	寄附金
		前年度末残高	1,507,852,285	698,972,980	38,614,649	464,837,157
前年度処分額	7,978,881,535	0	0	0	0	0
議会の議決による処分額	7,978,881,535	0	0	0	0	0
一般会計納付金の納付	0	0	0	0	0	0
減債積立金の積立	0	0	0	0	0	0
資本金への組入れ	7,978,881,535	0	0	0	0	0
処分後残高	9,486,733,820	698,972,980	38,614,649	464,837,157	88,816,356	1,304,516,433
当年度変動額	0	0	0	0	0	0
除却損への補填	0	0	0	0	0	0
企業債の償還	0	0	0	0	0	0
一般会計出資金の収入	0	0	0	0	0	0
受贈財産の受入	0	0	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0	0
当年度末残高	9,486,733,820	698,972,980	38,614,649	464,837,157	88,816,356	1,304,516,433

# 水道事業剰余金計算書

平成28年3月31日まで)

(単位円)

余 金								資本合計
剰 余 金					利 益 剰 余 金			
受贈財産 評価額	負担金	補助金	保険金	資本剰余金 合計	減債 積立金	未処分利益 剰余金	利益剰余金 合計	
857,320,713	49,708,147	71,521,348	388,257	3,574,696,040	8,600,000	8,280,784,428	8,289,384,428	13,371,932,753
0	0	0	0	0	0	△8,018,881,535	△8,018,881,535	△40,000,000
0	0	0	0	0	0	△8,018,881,535	△8,018,881,535	△40,000,000
0	0	0	0	0	0	△40,000,000	△40,000,000	△40,000,000
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	△7,978,881,535	△7,978,881,535	0
857,320,713	49,708,147	71,521,348	388,257	3,574,696,040	8,600,000	繰越利益剰余金 261,902,893	270,502,893	13,331,932,753
0	0	0	0	0	0	375,271,865	375,271,865	375,271,865
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	375,271,865	375,271,865	375,271,865
857,320,713	49,708,147	71,521,348	388,257	3,574,696,040	8,600,000	当年度未処分利益剰余金 637,174,758	645,774,758	13,707,204,618

## 5. 平成27年度生駒市水道事業貸借対照表

(平成28年3月31日)

(単位：円)

### 資 産 の 部

#### 1. 固 定 資 産

##### (1) 有 形 固 定 資 産

イ	土 地		2,190,009,996	
ロ	建 物	1,466,787,746		
	減価償却累計額	511,026,032	955,761,714	
ハ	構 築 物	24,160,058,128		
	減価償却累計額	12,419,653,444	11,740,404,684	
ニ	機 械 及 び 装 置	5,495,974,756		
	減価償却累計額	3,416,222,670	2,079,752,086	
ホ	車 両 運 搬 具	50,873,311		
	減価償却累計額	44,001,381	6,871,930	
ヘ	工 具 器 具 及 び 備 品	129,220,327		
	減価償却累計額	86,444,836	42,775,491	
ト	建 設 仮 勘 定		171,805,524	
	有 形 固 定 資 産 合 計			17,187,381,425

固 定 資 産 合 計 17,187,381,425

#### 2. 流 動 資 産

(1)	現 金 預 金		4,936,249,834	
(2)	未 収 金	29,859,616		
	貸 倒 引 当 金	△ 4,581,847	25,277,769	
(3)	貯 蔵 品		1,502,240	
	流 動 資 産 合 計			4,963,029,843
	資 産 合 計			22,150,411,268

## 負債の部

3.	固定負債		
(1)	企業債	29,674,033	
	固定負債合計		29,674,033
4.	流動負債		
(1)	企業債	20,892,557	
(2)	未払金	76,417,479	
(3)	前受金	182,294	
(4)	引当金	29,635,000	
(5)	預り金	138,352,622	
	流動負債合計		265,479,952
5.	繰延収益		
(1)	長期前受金	19,537,441,758	
	長期前受金収益化累計額	11,389,389,093	
	繰延収益合計		8,148,052,665
	負債合計		8,443,206,650

## 資本の部

6.	資本金		
(1)	資本金	9,486,733,820	
	資本金合計		9,486,733,820
7.	剰余金		
(1)	資本剰余金		
イ	給水分担金	698,972,980	
ロ	新設改良施設工事納付金	38,614,649	
ハ	配水施設工事納付金	464,837,157	
ニ	拡張施設工事納付金	88,816,356	
ホ	寄附金	1,304,516,433	
ヘ	受贈財産評価額	857,320,713	
ト	負担金	49,708,147	
チ	補助金	71,521,348	
リ	保険金	388,257	
	資本剰余金合計		3,574,696,040
(2)	利益剰余金		
イ	減債積立金	8,600,000	
ロ	当年度未処分利益剰余金	637,174,758	
	利益剰余金合計		645,774,758
	剰余金合計		4,220,470,798
	資本合計		13,707,204,618
	負債資本合計		22,150,411,268

## 6. 注記

### I. 重要な会計方針

#### 1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品 先入先出法による原価法

#### 2 有形固定資産の減価償却の方法

- ・減価償却の方法 定額法による。

- ・主な耐用年数

建物 10～50年

構築物 10～60年

機械及び装置 6～22年

車両運搬具 3～7年

工具器具及び備品 2～20年

#### 3 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

「生駒市職員退職給与基金の設置、管理及び処分に関する条例」に基づく退職給与基金負担金を除き、追加的負担が生じないため、計上していません。

##### (2) 賞与引当金

翌年度6月の期末手当、勤勉手当及び法定福利費の支給に備えるため、当年度の負担に属する額を計上しています。

##### (3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、翌年度に予想される不納欠損見込額を計上しています。

### II. 減損損失

#### 1 グルーピングの方法

水道事業において使用している固定資産については、水道水の製造から販売まで全ての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの資産グループとしています。ただし、現在使用していない土地は、独立したキャッシュ・フローを生み出す資産グループとして個別に取り扱います。

2 減損の兆候について

減損の兆候は生じていません。

Ⅲ. その他の注記

1 給水分担金の取扱い

給水分担金の平成27年度収入の取扱いについては、4分の3を収益的収入とし、4分の1を資本的収入としています。

2 仕入控除税額の計算方法

平成23年6月の消費税法の一部改正において、仕入税額控除制度の適用要件が見直されたため、個別対応方式により仕入控除税額を計算し、仕入控除できなかった額を雑支出として計上しました。

3 特定収入の使途

不課税収入のうちの特定収入（寄附金、移設補償に係る納付金、消火栓の新設改良に係る他会計負担金など）96,240,441円は課税支出に充てました。

4 小水力発電事業の収支

附帯事業である小水力発電事業にかかる収入は売電収益12,308,714円、支出は減価償却費5,473,414円です。



### Ⅲ 決算 附属 書類

# 1. 平成27年度生駒市水道事業キャッシュ・フロー計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位 円)

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	375,271,865
減価償却費	645,389,101
固定資産除却費	16,848,734
固定資産売却益	△864,830
賞与及び法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	813,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,177,972
長期前受金戻入額	△393,043,652
受取利息及び配当金	△19,537,831
支払利息	3,191,732
未収金の増減額 (△は増加)	10,982,036
未払金の増減額 (△は減少)	△11,667,608
前受金の増減額 (△は減少)	△348,722
その他流動負債の増減額 (△は減少)	1,571,066
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△358,610
仮払金の増減額 (△は増加)	50,000
小計	637,046,477
利息及び配当金の受取額	19,537,831
利息の支払額	△3,191,732
業務活動によるキャッシュ・フロー	653,392,576

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△612,400,515
有形固定資産の売却による収入	1,011,830
補助金、寄附金等による収入	140,047,165
投資活動によるキャッシュ・フロー	△476,913,744

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△19,908,378
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,908,378
資金増減額	156,570,454
資金期首残高	4,779,679,380
資金期末残高	4,936,249,834

## 2. 収益費用明細書

(1) 収益的收入

(消費税及び地方消費税抜き)

款	項	目	節	金額(円)	備考
事業収益				2,824,200,583	
	営業収益			2,318,342,712	
		給水収益		2,279,381,375	
			給水収益	2,279,381,375	
		受託工事収		14,842,148	
			受託工事収益	14,842,148	
		その他の営業収益		24,119,189	
			工事検査手数料	2,184,500	
			下水道使用料収納等受託料	21,754,689	
			指定給水装置工事事業者指定手数料	180,000	
	営業外収益			504,801,332	
		受取利息		19,537,831	
			預金利息	19,537,831	
		給水分担金		79,620,000	
			給水分担金	79,620,000	
		長期前受金戻入		393,043,652	
			長期前受金戻入	393,043,652	
		雑収益		291,135	
			その他雑収益	291,135	
		小水力発電収益		12,308,714	
			売電収益	12,308,714	
	特別利益			1,056,539	
		固定資産売却益		864,830	
			固定資産売却益	864,830	
		過年度損益修正益		191,709	
			過年度損益修正益	191,709	

## (2) 収益の支出

(消費税及び地方消費税抜き)

款	項	目	節	金額(円)	備考
事業費用				2,448,928,718	
	営業費用			2,439,138,365	
		原水及び 浄水費		1,343,268,861	
			給料	14,776,320	予算額 15,354,000円
			職員手当等	5,808,269	予算額 6,791,000円
			賞与引当金額 繰入	2,214,000	予算額 2,214,000円
			法定福利費	4,016,316	予算額 4,151,000円
			旅費	105,087	
			被服費	84,910	
			備消耗品費	7,821,618	
			光熱水費	18,117	
			通信運搬費	5,389,999	
			委託料	149,254,922	
			手数料	2,922,154	
			賃借料	504,615	
			修繕費	6,148,800	
			動力費	184,362,953	
			受水費	947,890,364	
			材料費	72,768	
			薬品費	2,253,649	
			負担金	2,630,000	
			工事請負費	6,994,000	
		配水及び 給水費		234,902,326	
			給料	55,671,295	予算額 61,291,000円
			職員手当等	22,118,102	予算額 25,709,000円
			賞与引当金額 繰入	8,876,000	予算額 8,876,000円
			法定福利費	14,031,103	予算額 14,952,000円

款	項	目	節	金額(円)	備考
			賃 金	1,871,549	
			旅 費	172,576	
			被 服 費	416,860	
			備 消 耗 品 費	1,243,613	
			光 熱 水 費	466,335	
			委 託 料	11,886,410	
			手 数 料	3,140	
			賃 借 料	2,821,102	
			修 繕 費	61,143,600	
			動 力 費	32,338,758	
			材 料 費	2,789,900	
			路 面 復 旧 費	19,051,983	
		受託工事費		5,758,106	
			備 消 耗 品 費	34,795	
			印 刷 製 本 費	37,500	
			修 繕 費	1,878,800	
			材 料 費	3,227,230	
			工 事 請 負 費	579,781	
		総 係 費		198,444,651	
			給 料	66,481,688	予算額 73,928,000円
			職 員 手 当 等	28,997,451	予算額 31,970,000円
			賞 与 引 当 金 額 繰 入	11,762,000	予算額 11,762,000円
			法 定 福 利 費	19,721,610	予算額 21,746,000円
			賃 金	6,300,510	
			旅 費	113,940	
			被 服 費	119,150	
			備 消 耗 品 費	1,805,690	
			燃 料 費	1,204,268	
			光 熱 水 費	85,996	
			印 刷 製 本 費	2,079,800	
			通 信 運 搬 費	5,123,275	

款	項	目	節	金額(円)	備考
			委託料	31,657,920	
			手数料	3,861,649	
			賃借料	129,959	
			修繕費	2,285,913	
			研修費	180,948	
			負担金	1,673,168	
			保険料	1,653,151	
			公課費	341,340	
			退職給与基金 積立負担金	8,689,152	
			貸倒引当金 繰入額	4,176,073	
		減価償却費		639,915,687	
			有形固定資産 減価償却費	639,915,687	
		資産減耗費		16,848,734	
			固定資産除却費	16,848,734	
	営業外費用			8,735,873	
		支払利息		3,191,732	
			企業債利息	3,191,732	
		小水力発電費		5,473,414	
			減価償却費	5,473,414	
		雑支出		70,727	
			その他雑支出	70,727	
	特別損失			1,054,480	
		過年度 損益修正損		1,054,480	
			過年度 損益修正損	1,054,480	

### 3. 固 定 資 産

#### 有形固定資産明細書

資 産 の 種 類	年 度 当 初 の 現 在 高	当 年 度 増 加 額	当 年 度 減 少 額	年 度 末 現 在 高
土 地	2,190,156,996	0	147,000	2,190,009,996
建 物	1,409,136,578	57,651,168	0	1,466,787,746
構 築 物	23,872,357,198	328,231,687	40,530,757	24,160,058,128
機 械 及 び 装 置	5,405,561,403	118,984,641	28,571,288	5,495,974,756
車 両 運 搬 具	50,799,127	2,081,528	2,007,344	50,873,311
工 具 器 具 及 び 備 品	126,921,327	3,199,000	900,000	129,220,327
建 設 仮 勘 定	64,565,870	171,805,524	64,565,870	171,805,524
合 計	33,119,498,499	681,953,548	136,722,259	33,664,729,788

# 明 細 書

(単位：円)

減 価 償 却 累 計 額			年 度 末 償 却 未 済 高	備 考
当 年 度 増 加 額	当 年 度 減 少 額	累 計		
0	0	0	2,190,009,996	
21,408,152	0	511,026,032	955,761,714	
481,263,648	26,655,916	12,419,653,444	11,740,404,684	
128,855,105	23,911,862	3,416,222,670	2,079,752,086	
774,000	1,906,977	44,001,381	6,871,930	
13,088,196	810,000	86,444,836	42,775,491	
0	0	0	171,805,524	
645,389,101	53,284,755	16,477,348,363	17,187,381,425	

## 4. 企 業 債

借 入 先	発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還
			当 年 度 償 還 高
財 務 省	平成 年 月 日 元. 3. 27	千円 226,700	円 13,158,066
地方公共団体金融機構	元. 3. 30	100,300	6,750,312
計		327,000	19,908,378

# 明 細 書

高	未 償 還 残 高	利 率	償 還 終 期	備 考
償 還 高 累 計				
円	円	%	平 成 年 月 日	
183,221,997	43,478,003	4.85	31. 3. 25	
93,211,413	7,088,587	4.95	29. 3. 20	
276,433,410	50,566,590			



## IV 公営企業の経営の健全化

## 1. 資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第 22 条第 2 項に基づく資金不足比率は、以下のとおりとなりました。

水道事業会計	－ %
--------	-----

資金不足比率とは事業の規模に対する資金不足額の比率のことで、政令で定める公営企業の経営健全化基準は 20.0%となっています。生駒市水道事業では資金不足額が生じなかったため、資金不足比率は「－%」と表示しています。

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金不足額}}{\text{事業の規模}}$$

	資金不足額 (注②)	事業の規模 (注③)
水道事業会計 (注①)	－ 千円	2,306,173 千円

\*注① 水道事業は、地方公営企業法適用事業です。

\*注② 資金不足額＝（流動負債－控除企業債等－控除引当金等＋算入地方債の現在高－流動資産＋貸倒引当金）－解消可能資金不足額

\*注③ 事業の規模＝ 営業収益の額－受託工事収益の額（他会計負担金除く）





古紙配合率100%再生紙を使用しています

